

グアテマラ7県における予防的事態の延長について

重要なお知らせ（概要）

2026年4月7日(火)、政府発表で予防的事態※（Estado de prevención）について、7県を対象に同日より15日間延長することを発表しました。

本措置は、犯罪組織による治安悪化への対応を目的とした治安対策強化であり、一般市民の生活に直ちに大きな影響を与えるものではありません。在留邦人および滞在中の皆様におかれましては、政府発表や報道を注視するとともに、指定地域においては日常的に外出・行動しない地域への不要不急の外出を控え、安全確保に十分ご注意ください。

（※原語「Estado de Prevención」の内容に変更はありませんが、国内状況の変化及び公表趣旨を踏まえ、邦訳表記を「予防的事態」としております。）

1. 予防的事態の概要

（1）期 間

15日間

※治安状況により延長される可能性があります。

（2）対 象

グアテマラ、サカテペケス、ペテン、エスクイントラ、イサバル、サンマルコス、ウエウエテナンゴの7県

（3）目 的

国民の人権と安全の保護を保証して、組織犯罪・ギャングに対する治安維持作戦の継続・効果の拡大のため

2. 予防的事態下における政府の権限（概要）

予防的事態の実施期間中、政府は公共秩序法に基づき、以下の措置を講じることが可能とされています。

- 国家文民警察（PNC）の治安維持活動を、グアテマラ軍が直接支援
- 屋外での許可の無い集会やデモなどについて制限又は阻止
- 武器又は暴力行為を用いる集団の集会やデモの強制的な解散
- 特定の場所等における駐停車の禁止、移動の阻止または移動に際する車両検査の実施

※現時点で、市民生活に対する具体的な行動制限は発表されていません。

3. 在留邦人・滞在者の皆様への影響（想定される事項）

- 検問や職務質問、身分確認への協力を求められる機会の増加
- 一部地域における検問実施に伴う交通渋滞
- 特定の場所、状況などにより、夜間の移動が制限される可能性

4. 国内で行動する際の注意事項

- 身分証明書を必ず携行し、検問や職務質問には冷静に対応してください。
- 日常的に訪れない場所への不要不急の外出は控えてください。
- 夜間や人通りの少ない場所への立ち入りは避けてください。
- 移動の際は、Uber 等の比較的安全とされる交通手段の利用を検討してください。
- 治安部隊の活動を撮影することや、SNS 等での不用意な発信は控えてください。
- 国内の治安状況について、報道や政府発表を随時確認してください。

5. 万が一、事件に遭遇した場合

銃撃事件等に遭遇した場合は、可能であれば速やかにその場から離れてください。それが困難な場合には、伏せる、頑丈な構造物（コンクリート壁や車両のエンジン部分など）の陰に身を隠すなど、自身の安全確保を最優先としてください。

6. 今後の対応

新たな発表や変更があった場合には、当館 HP および領事メール等を通じてお知らせします。

7. 大使館からのお願い

- 当館からの領事メールや HP 掲載情報をご確認ください。
- 政府・治安機関などの正確な情報源をご参照ください。
- 在留届や「たびレジ」の登録内容が最新のものとなっているかご確認ください。
- 周囲の邦人・旅行者の方で本件をご存じない方がいらっしゃいましたら、情報共有をお願いします。